

会 議 名		小金井市図書館協議会 第1回		
事 務 局		図書館		
開催日時		平成18年7月20日(木) 14時～16時15分		
開催場所		小金井市立図書館 地階集会室		
出席者	委 員	小杉山 清 平井 崇子 小川 徹 兼森 順子 矢崎 省三 山口 源治郎 君川 恵子 高橋 秀子 野垣 成恵		
	欠席者	松尾 耕作		
	事務局	石川教育部次長 古屋図書館長 影山庶務係長 樺沢奉仕係長 上石主査 川口主事		
傍聴者の可否		可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小金井市子ども読書活動推進計画に伴う推進状況について</li> <li>・ その他</li> </ul> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成18年第2回市議会について</li> <li>・ 「小金井市の図書館」平成17年度版について</li> <li>・ その他</li> </ul>		

会議結果	「小金井市子ども読書活動推進計画に伴う推進状況」は継続審査とする。
提出資料	<ol style="list-style-type: none"><li>1 小金井市子ども読書活動推進状況</li><li>2 「小金井市の図書館」の一部<ul style="list-style-type: none"><li>・本館書架配架図</li><li>・年度別状況</li><li>・施設別蔵書数</li><li>・団体貸出数</li></ul></li><li>3 本館児童室配布用配架表</li><li>4 図書館作成 「えほんよんでね」</li><li>5 文部科学省作成 子ども読書活動について</li><li>6 なつやすみ子ども映画会パンフレット</li></ol>
その他	

小杉山会長	<p>只今から平成 18 年度第 1 回図書館協議会を始めます。 事務局からお願いします。</p>
古屋館長	<p>皆さん今日は。本日は平成 18 年度第 1 回図書館協議会にご出席いただきありがとうございます。松尾委員が所要のため欠席させていただきたいと連絡がありました。</p> <p>4 月 1 日付けで教育部次長に石川が就任いたしましたので、皆様にご紹介及び挨拶をいたしますのでよろしくお願いいたします。また、庶務係に新人職員川口が配属されましたので併せて挨拶をさせていただきます。</p>
石川次長	<p>皆さんこんにちは。4 月 1 日付けで教育部次長を拝命いたしました石川でございます。十数年ぶりで社会教育関係に戻ってきましたが、以前と社会情勢も変わっております。まして、図書館行政は初めてですので、皆様に教えていただきながら一生懸命頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
川口主事	<p>4 月に採用され図書館に配属となりました川口です。まだ何もわからない状態ですが、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
小杉山会長	<p>よろしくお願いいたします。本日の議題に入ります。最初に報告事項から館長よろしく。</p>
古屋館長	<p>6 月の議会の報告からいたします。厚生文教委員会の中の図書館関係では「小中学校の補助員の配置について」雇用に関する陳情を審議いたしました。その審査の中で学校図書館の補助員の配置について「子ども読書活動推進計画」の中に平成 16 年度から 20 年度までの 5 年間の目標年度があるが、図書館協議会の立場はどうなのかの質問がありました。</p> <p>図書館長として施策の効果的な推進に向けて実施等を見守っていきたくて答弁いたしました。最終的には継続審査となっております。</p> <p>次に平成 17 年度の事業報告ですが、本日委員の方に配布したかったのですが、ただ今作成中で出来上がりしだい送付させていただきます。</p> <p>変更した点については、子ども文庫との会議の中で要望があった書架配置図を添付いたしました。また、2 階児童室は著者順ではなく、本の大きさ順においてあるので探しにくいとの意見がありましたので 2 階のカウンターにも置いてあります。このことは緑分室で検証した結果、著者別にすると、1/3 位しか本が入らない事がわかったので従来どおりの配架方式にしました。本の探し方についてはカウンターで対応したいと考え</p>

野垣委員	<p>ております。また、統計的なものは過去 5 年間の数値を掲載していたものを、本館が建設されました昭和 50 年度、60 年度、平成 7 年度、16 年度、17 年度と変更いたしました。</p>
古屋館長	<p>説明だけではわからないので、すぐに資料が欲しい。時間の無駄です。</p>
小杉山会長	<p>では、変更した部分を配布いたします。今後説明資料については配布するようにしたい。</p>
古屋館長	<p>夜間開館の報告を。</p>
	<p>今年の 4 月 19 日から拡大して実施しております夜間開館について報告いたします。4 月 1 日から職員 3 名（本館 2 名、東分室 1 名）を減員し、新規非常勤嘱託職員 8 名採用しました。また、夜間開館用の非常勤嘱託職員を午後 4 時 45 分から同 8 時 15 分まで 4 名採用し、正規職員 1 名と嘱託職員 2 名で夜間開館を実施しています。</p>
	<p>平成 18 年度の職員体制については        本館に館長 1 名 庶務 2 名 奉仕係 8 名 非常勤嘱託職員 18 名        東分室 奉仕係 2 名 非常勤嘱託職員 4 名        緑分室 奉仕係 3 名 非常勤嘱託職員 3 名        （西之台会館、移動図書館は本館の職員が兼務しています）        全体で正規職員 16 名、非常勤嘱託職員 25 名（夜間 4 名含む）        です。</p>
	<p>夜間開館について 4 月の 19 日（水）から 7 月 19 日（水）までの 35 日間の資料の貸出数を報告いたします。貸出数 9,930 点で夜間開館時間の貸出数は、1,808 点で、平均は 18.2%で、5 時から 6 時までの時間帯が一番多く利用されています。また、5 月の連休開館については、5 月 3 日が 260 人、4 日が 262 人の方が資料の貸出を受けたという統計が出ております。参考に入館者数を大体数えてみたところ約 300 人位の方が利用していました。</p>
平井委員	<p>夜間の 18.2%の数字の意味は。</p>
古屋館長	<p>夜間開館の日の全体を 100%とした数字です。3 ヶ月経ち職員と検証した中で、図書館にとって芳しくない利用者がいるようです。女性職員のみ夜など閉館時間にトイレに入ったまま出てこない、職員に図書館に関係ない質問をするなど困ったことがあった。非常時用に防犯ベルを購入して持たせています。</p>
	<p>また、管財課に夜間の見回り等も依頼中です。</p>
山口委員	<p>夜間 3 時間で 18.2%、案外良い数字だと思う。低くはないので一定の需要はあった。1 時間延ばした雰囲気、印象はどうか。また、行政効率はどうか。</p>

古屋館長	最初の1週間目は7時になると帰る人が多かった。
樺沢係長	日によりばらばらであるが、新しい利用者もいるので延長して良かったと実感している。7時以降は1桁の利用者である。
兼森委員 古屋館長	カウンターではあまり感じないが、新たな利用者よりも、今までの利用者が延長している。
兼森委員 古屋館長	正職員が削減され、非常勤嘱託職員に変わった影響、課題は。非常勤嘱託職員8名増（夜間別）であるが、職員の場合は残業も命令できるが、非常勤職員には出来ない（予算の関係）。特に夜間非常勤職員は、2週で3日の勤務なので覚えるのに時間がかかる。研修を行っているが変則勤務のため職員と顔を合わせる機会が少ない。連絡事項は書面にして回しているが、これについても時間がかかっています。
樺沢係長	新しい人が多いので大変である。ローテーションで行なっているので仕事の配分ができていく部分がある。正職が補う部分が増えている。
兼森委員 小杉山会長	コミュニケーションだけでも大変と思うが努力してほしい。問題点を私たちに出示して、各委員とも話して市民の要求を聞いていくようにしたい。次に「子ども読書活動推進計画」の推進状況について、事務局よりお願いします。
古屋館長	先日配布いたしました「推進計画の目標年度」の修正が2箇所ありますので訂正願います。1点目は2図書館の18年度の充実を継続に、2点目は4保育園・児童館・その他施設に17年度実施予定を実施に訂正ください。その後図書館関係を説明し、8月末に関連課の調整会議を行い状況把握し、読書活動推進計画に沿うよう依頼していきたい。
小杉山会長	質問等ありますか。
野垣委員	第5章しか配布されていないが。
古屋館長	計画の冊子は第1回の協議会で配布済みです。
小川委員	私は前委員なので経過は知っているが、新しい委員の方は知らない。市がつくり「推進状況等の検討していく機関は協議会にゆだねる」と決めた。
古屋館長	平成16年3月前館長のとき策定。その16年4月に私が異動してきた。
小川委員	実施するのを見守るではなく、「協議会が検討する」ですね。協議会は館長の諮問機関である。教育委員会は協議会より上になる。本来は教育委員会がすべきである。教育長が来て話すべきである。次長が代理できているが、館長は先ほど図書館のところだけを言ったのはおかしい。担当者を配置していると言ったが、庁舎全体を見る義務がある。おかしいところはおかしい

小杉山会長	<p>いと言える強い立場です。協議会で検討するには 4,5 回では足りない。図書館の予算ではなく教育委員会の予算でも実施すべきことなのだ。</p>
平井委員	<p>新宿区と小金井市両方見たが、小金井市はどの方向へいくのかわからない。新宿区では達成度をだしている。協議会として教育委員会へ物を言える、声を出して行きたい。</p>
古屋館長 小川委員	<p>5カ年計画を検討していくのは大変です。他市の人たちにもよいものを策定したといわれるが、これが絵に描いたもちになっている。児童館の職員も知らない。どこに推進計画を配布したのか。</p>
兼森委員	<p>300部作成し、各課及び学校・児童館にも配布してあります 厚生文教委員会で図書为学校補助員の件で指導室が知らなかった。館長は教育長に直談判できる立場にいる。全体として図書館としてどう取り組むか、協議会はどうするのか議論を重ねる。是非回数を増やして欲しい。</p>
平井委員	<p>図書館長の説明だけではわからないと思う。学校や担当の部署の方に推進状況の報告を具体的に直接説明して欲しい。</p>
石川次長	<p>児童館へ委員が出向いてもいい。児童館はコーナー充実と言っているのにマンガ本があるのみ。また場の提供とあるが東児童館など、今すごい状態になっている。読み聞かせ、勉強の場等職員が理解していない。小金井市は先駆けて「推進計画」を策定したのだから。この協議会で検討の役を引受けた訳ですから前向きにおこないたい。</p>
小川委員 小杉山会長	<p>経過を見せていただきましたので、協議会にゆだねているのでご意見をいただきたい。館長の域を超えているので、各担当課長にオブザーバーとしてきてもらわないと無理であるが是非やっていきたい。協議会の回数を増やすことは予算の関係で困難と考えている。</p>
古屋館長 石川次長	<p>少なくとも2回は増やしていただきたい。 策定したのは図書館であるので協議会も協力する。各課を調整するのは大変である。このままではうやむやになってしまう。教育委員会がやらなければならないが、協議会から市長、議会にも言っていきたい。</p>
兼森委員	<p>8月末には関係課で会議を持ちたい。 5年のスパンで検討していただきたい。会議を増やすことについては即答できない。進捗状況を見ながらもう少し研究させてください。</p>
	<p>前期委員が計画の作成にかなり熱意を持って進めた。「たかが子どもの読書」ではない。5年間待てない。浦安市立図書館</p>

石川次長	<p>に見学に行ったとき、館長が「読み聞かせを受けた子供たちが親になって戻ってきた」と話していた。これこそ継続だと思った。</p>
平井委員	<p>5年間待つということではなく、最後の1年前位から第2次にむけて取り組んでいくという意味です。</p>
古屋館長	<p>この報告書を見て不安になった。学校のこの補助員は週1日、このままずっといくのか。また、学校図書整備についてだが、本の充足率は100%。調べ学習の本は少ない。文学作品が60数%。読書力は文学だけではない。</p>
野垣委員	<p>学校図書館の補助員については、16年度は緊急雇用補助金で週2日採用できた。17年度からは市の独自の予算で週1日採用している。</p>
兼森委員	<p>目標年度の表について議題になっているので討議をしていく。基本的なことですが、継続、充実にと記入してある。これは小金井市のやり方であるが、学校訪問の内容等中身がこれではわからない。</p>
古屋館長 野垣委員	<p>これだけでは解りにくい。館長にすべて答えてもらうのは大変である資料をいただきたい。</p>
君川委員	<p>質問がある場合には来週中にいただきたい。</p> <p>学校図書館の蔵書率「小学校11.8%」は誤記ではないか。また、1-ウと2-サは同じことを言っているのではないか。クの「サタデー図書室」生涯学習課で実施している。学校図書室の開館時間延長とは意味が違うのではないか。</p>
石川次長	<p>計画はやらなければならないのに、報告を聞いているところの程度でいいんじゃないかと伝わってくる。これはとても大事なことなので小川委員が回数を増やしたらと言った。合理的に進めたり、資料をそろえたりして欲しい。このままでは検討させたくないのかと思われる。また、児童担当者3名が館長の隣にいるべきではないか。</p>
高橋委員	<p>次回からもう少し解りやすく資料を出したい。今後もよろしくお願いたしたい。</p>
山口委員	<p>(会長退席) 兼森職務と交代</p> <p>初めてなので良くわからない。継続、充実の言葉が目についた。もっと詳しく書いて欲しい。</p>
兼森職務代理	<p>第4章進行、管理があると気付き驚いた。各部局からの情報提供の仕組みを作って欲しい。議論できる素材のうえで議論したい。</p>
	<p>時間が過ぎましたので委員の方の意見がなければこの辺で終了いたしたい。</p>

<p>矢崎委員</p> <p>兼森職務代理 古屋館長</p>	<p>東京農工大学図書館で「子どもインターネット教室」を開催する。生協の白石さんの講演もあるのでぜひ聞きに来てください。</p> <p>館長次回の日程をお願いします。</p> <p>9月は議会が開催されますので、10月に行ないたい。月・木曜日の10月の19日か26日ではいかがですか。会長の都合がよければ26日で進めたい。本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">終了</p> <p>※ 会長と協議の結果次回図書館協議会は 11月2日（木）午後2時から開催いたします。</p>
------------------------------------	--